

新連載執筆のねらい

「元初まりの話」に登場する動物たち

佐藤孝則

この話にはさまざまな水域棲の動物たちが比喩的に登場する。それらは現存する動物であったり、想像上の動物であったりするが、そのこと自体は特に問題ではない。ただ、親神による十全の守護と「元初まりの話」に登場する個々の動物との間に、どのような関係があるのか、とくになぜ教祖は私たちに特定の動物たちを示されたのか、なぜこの動物なのかなど、これまで比喩的に示された動物たちの視点からの研究・論考は少ない。そこで、比喩として示された動物として、男雛型「うを」を最初に取り上げ、「うを」は果して魚をイメージしているのかどうか、また女雛型「み」は蛇をイメージしているのかどうかなど順次考察し、十全の守護との関連のなかで議論を深めていく。本連載では、明治15年以降に記された18篇の“こぶき”資料に基づいて検証する。

『グローバル天理』 合本のご案内

これまで出版された『グローバル天理』の合本を頒布しています。これは2000年から2013年までの各1年分(12号分)を1冊にまとめ、簡易製本したものです(頒価は200円)。

公開教学講座の会場と、研究所事務室のみで取り扱っていますので、是非お求め下さい。なお、郵送による頒布はお断りさせていただいております。お問い合わせは郵便かFAX、もしくはEメールにてお願いします。

おやさと研究所

「開講20周年記念・公開教学講座」

3月25日(水)「出直し」

(金子昭、福井孝三)

場所：天理教道友社6階ホール

時間：10:30～12:00

(例年と違い開催時間が午前となっています。)

事前の申し込みは不要です。

多数の皆さまのご来場をお待ちしています。

なお、お車でのご来場はご遠慮下さい。

「出前教学講座」申し込み受付

おやさと研究所では教区、教会などの単位で「出前教学講座」の依頼をお受けしています。詳細は、担当者佐藤孝則(tasato@sta.tenri-u.ac.jp)までお問い合わせ下さい。

研究所ホームページのご案内



おやさと研究所にはホームページがあります。
(<http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/>)

検索サイトで「おやさと研究所」と入力すれば、簡単にアクセスできます。また、天理大学のホームページの「教育・研究」の項目からも入れます。

研究所のホームページでは、研究所設立の理念や研究所員の情報、また定例の研究報告会から伝道や宗教(一般)に関する研究会開催等の報告などが掲載されています。その他、イベントの情報や研究所から出版されている書籍の一覧もあります。

本誌『グローバル天理』(2010年以降分)も、ホームページ上で公開しておりますので、是非ご覧下さい。

グローバル天理

第16巻 第4号 (通巻184号)

2015(平成27)年4月1日発行

発行者 深谷忠一

編集発行 天理大学 おやさと研究所

〒632-8510 奈良県天理市袖之内町1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

印刷 天理時報社

Printed in Japan

© Oyasato Institute for the Study of Religion
Tenri University